

10.

グラフ機能

記録データをグラフで表示することができます。
センサーデータ、アプリからの記録データ、AI カメラからの数値データなどすべての情報を
グラフで表示できます。

◆ グラフで表示できるデータ

「センサーデータ」「AI カメラデータ」「アプリからの記録データ」などすべての記録データ情報をグラフで表示できます。
見たいデータを使ってグラフは自由に作成したり変更することも出来ます。

また複数のデータをグラフ上で比較表示できるので、異常値を発見したり、原因分析にも便利です。
グラフのデータはCSV、Excel、PDFなどでダウンロードできるので2次活用も出来ます。

サンプルグラフ



Step 1

グラフを作成しよう①

- 1 下のメニューから「グラフ」を選択。
- 2 「グラフを追加」ボタンをタップします。
- 3 グラフの種類を選択します。マルチグラフはグラフを2～3段で表示し上下でグラフを比較できます。



Step 2

グラフを作成しよう②

- 1 データのプロット方法を選択してください。
- 2 グラフの名前を入力し「グラフの設定」で次に進みます。
- 3 集計間隔「1日毎」を変更したい場合は変更してください。集計間隔は10分毎、1時間毎など変更できます。



▶ 次のページへ続く

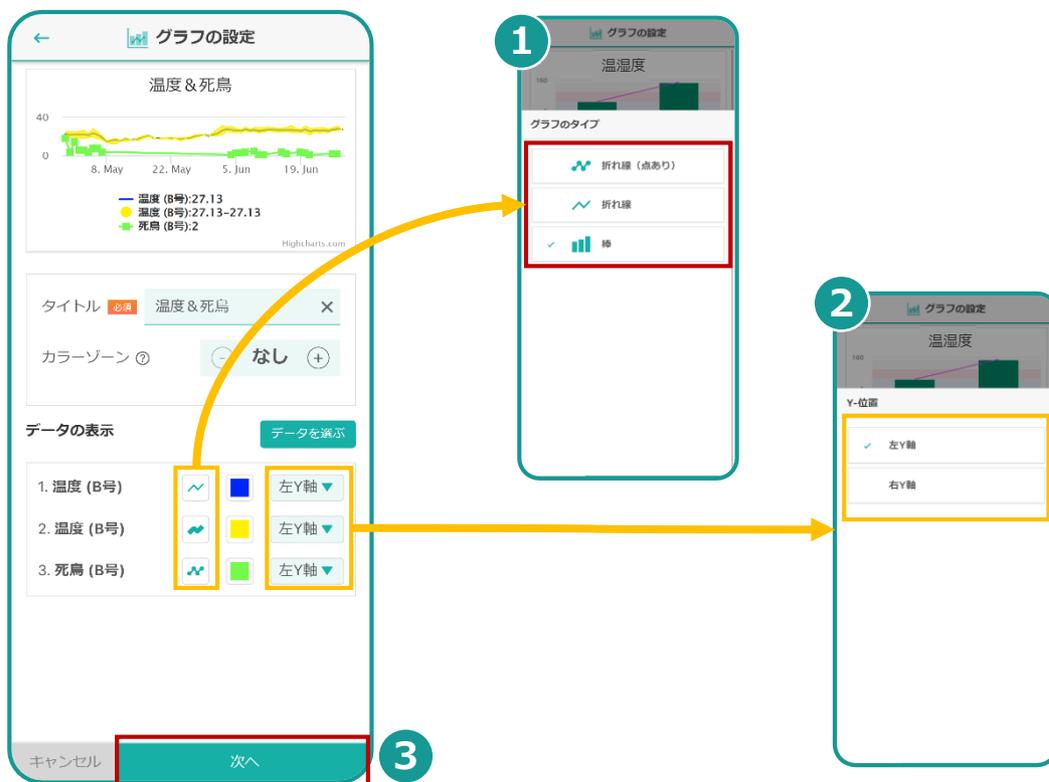
Step 3 グラフを作成しましょう③

- 1 [データを選択]ボタンをタップします。
- 2 表示するデータを選択し、[グラフの表示設定へ]ボタンをタップします。
- 3 グラフのタイトルを入力します。この名前がグラフの上部に表示されます。



Step 4 グラフを作成しましょう④

- 1 データの表示方法を選びます。アイコンから表示形式（線グラフ、棒グラフ、など）を、カラー一覧から色を選択します。
- 2 データのグラフのメモリを左軸にするか右軸にするかを選びます。
- 3 「次へ」で先に進みます。



▶ 次のページへ続く

Step 5

グラフを作成しましょう⑤

- 「次へ」をタップするとグラフの作成が完了します。
- 完成したグラフは、グラフ一覧に表示されます。



グラフにカラーゾーンを設定する

グラフには数値幅を指定してカラーゾーン(色のついたエリア)を設定できます。カラーゾーンを設定すると、センサーなどの値が高すぎたり、低すぎたりしないかを識別しやすくなります。

- グラフの設定画面を開きます。
- [+] ボタンでカラーゾーンを追加し。
- 色と値の幅を数値で設定します。





「作業記録データ」をグラフに表示する

アプリで記録した作業データもグラフに表示するデータとして追加ができます。1つのデータ項目を追加するのに1チケットを使用します。

- 1 グラフ作成時の「データ選択」画面で、☰ (メニュー) > 「データを追加する」を選択します。
- 2 グラフで表示したいデータの「場所」と「記録項目」を選択します
- 3 記録一覧に追加されたデータ項目が表示されるので、そのデータを選択するとグラフに表示できます。

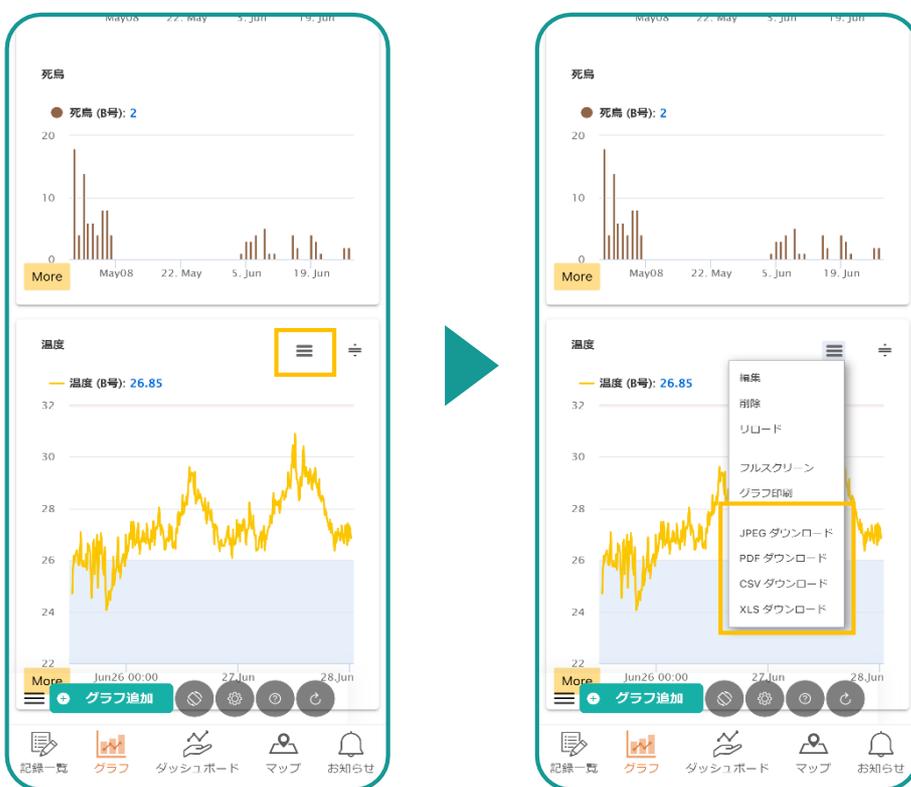
The image shows three sequential screenshots of the application interface, illustrating the process of adding work record data to a graph.

- Step 1:** The 'データ選択 (生データ)' screen. A yellow box highlights the 'データを追加する' button at the top right. Below, a list of data items is shown, including 'サンプル圃場' and various temperature and humidity sensors.
- Step 2:** The '追加するデータを選択' screen. A yellow box highlights the '場所を選択 (複数選択可)' section, where '鶏小屋 1' is selected with a checkmark. Another yellow box highlights the '記録項目を選択 (1つのみ選択可)' section, where '死鳥' is selected.
- Step 3:** The 'データ選択 (生データ)' screen again. A yellow box highlights the newly added '鶏小屋 1' data item, which now includes '死鳥 [loss]' and '死鳥 [loss] [最大/最小]' options.

グラフの各種機能

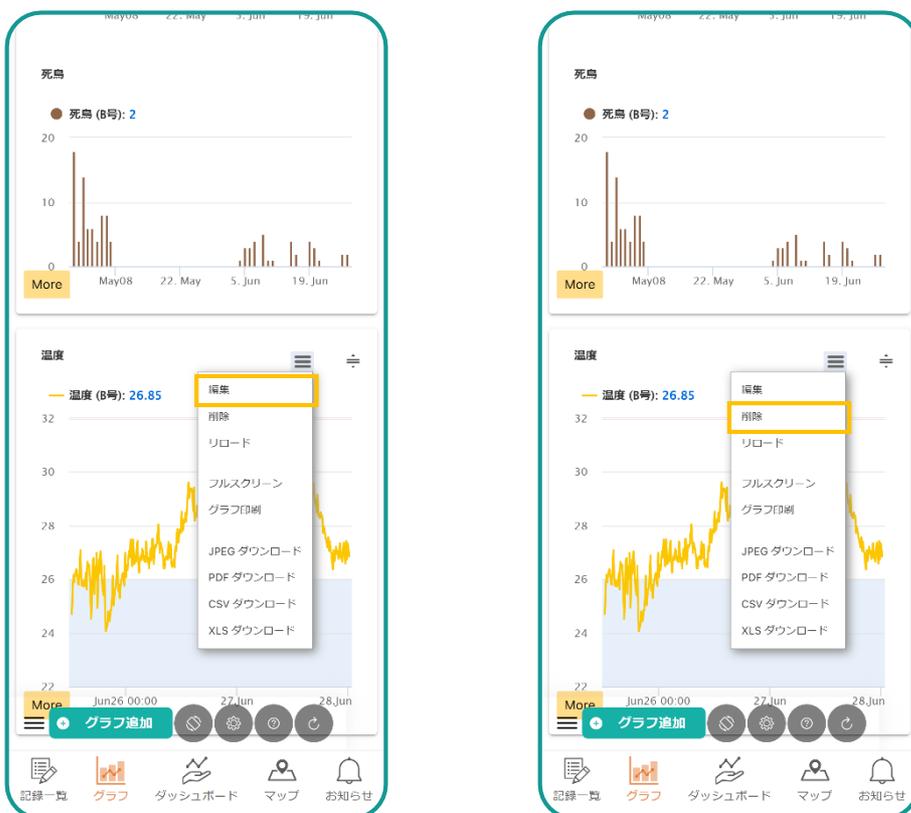
機能1: グラフのデータをダウンロードする。

作成したグラフの三メニューからデータをダウンロードできます。
画像データ、PDF、CSV、XLS形式、などが選択出来ます。



機能2: グラフの編集

グラフの三メニューから編集や削除が出来ます。



▶ 次のページへ続く

機能 3: グラフの移動

⇨ 移動つまみをスライドすると、上下に表示位置を移動して並び替えることができます。

